

水辺の自然再生共同シンポジウム開催要領

テーマ 「水辺の自然再生－池沼の自然再生戦略と外来種対策」

趣 旨

私たちの身近な水辺で、開発、河川改修、農薬使用、ほ場整備、外来魚や移植魚の侵入などにより、これまで親しんできた魚たちが絶滅の危機に陥っています。私たちは、ブラックバスやブルーギルなどの侵略的外来魚を防除しながら自然再生と取り組み、豊かな自然を守ってきました。しかし、一方ではアメリカザリガニやウシガエルなどの被害が拡大し、各地で希少種が全滅するなど深刻な状況が続いています。これらの被害を軽減し長期にわたり生態系を保全するためには、総合的な取り組みが必要になっています。

この取り組みを検討するため、希少生物を保全するための積極的な戦略、長期的保全を可能にする地域ぐるみの取り組み、アメリカザリガニ駆除などによる総合的な防除の必要性と実際の手法について紹介します。

第1部では、豊かな自然を次世代へ引き継ぐため、希少生物を保全するための積極的な戦略と長期の保全を可能にする地域ぐるみの取り組みを中心に紹介していただきます。第2部では豊かな自然を守る活動に必要な情報を共有するため、知見の乏しいアメリカザリガニ、ウシガエル、外来カメの生態、影響、対策について専門家からを発表していただきます。さらに総合討論で生態系保全の戦略や外来種対策の方向性について広範囲に意見を求めたいと考えます。

是非、ご参集の上、情報および意見交換に加わっていただければ幸いです

日 時 2015年10月17日(土) 10:00～17:00

会 場 東京環境工科専門学校 教室(2階)
〒130-0022 東京都墨田区江東橋3-3-7 (最寄りの駅: JR 錦糸町)

主 催 NPO 法人シナイモツゴ郷の会、旧品井沼周辺ため池群自然再生協議会
全国ブラックバス防除市民ネットワーク、ナマズのがっこう

後 援 (調整中) 大崎市、大崎市教育委員会、JA みどりの
東洋ゴムグループ環境保護基金

会 場 東京環境工科専門学校 教室(2階)
〒130-0022 東京都墨田区江東橋3-3-7 (最寄りの駅: JR 錦糸町)

展 示 活動写真ポスター、出版書籍など

情報交換会

日時: 10月17日(土) 18:00～20:00

会場(予定): 会場ビル内の会議室、 会費 3,500円

申し込み期限: 9月27日(日) 下記へ申し込んでください。

シンポジウム問い合わせ先 NPO 法人シナイモツゴ郷の会 (シンポジウム企画責任団体)

実行委員長: 高橋清孝 事務局長: 浅野功

問い合わせ先 MAIL kiyotaka-toto*ktf.biglobe.ne.jp TEL 090-4043-3692

(*印を@に書きかえて送信してください)

シンポジウム会場へのアクセス

会場 東京環境工科専門学校 教室（2階）
住所 〒130-0022 東京都墨田区江東橋3-3-7
アクセス 最寄りの駅：JR 錦糸町

JR 総武線快速・総武線「錦糸町」駅・南口から徒歩3分
東京メトロ半蔵門線「錦糸町」駅・1番出口から徒歩3分



参加申込用紙

参加者氏名			
連絡先	郵便番号 〒		
	住 所		
	電 話 番 号		
	E メール		
所 属			
情報交換会の参加 (会 費 3,500 円)		1. 参加します	2. 参加しない